外国人留学生入試

専願・併願

試験科目	募集定員	検定料	対象奨学金
日本語試験　面接(口頭試問含む)	●知能情報学科:2名 ●総合情報学科:2名 ●建築学科：若干名	35,000円	・留学生支援奨学金 ・遠隔地支援奨学金

出願資格 次の①～③を全て満たす者

①外国籍を有し、文部科学省が指定する準備教育課程または研修施設の課程を含めて12年間の学校教育の課程を修了した者（2027年3月修了見込みの者を含む）、またはこれと同等以上の学力があると認められ、日本の中学校・高等学校における在籍期間が通算4年未満の者

②日本国内において有効な在留資格（「留学」「定住者」「家族滞在」）を有している者、ただし在留期間の満了日が2027年5月1日以前である者については、参加資格の確認および在留期間更新の見込みを確認する必要があるため、必ず事前に本学（入試課）へ連絡すること

③【併願：第Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期】以下の（ア）～（エ）のいずれかを満たす者

【専願（推薦）：第Ⅰ・Ⅱ期】以下の（ア）～（エ）のいずれかを満たす者、ただし(ウ)については日本語教育機関での出席率が90％以上の者に限る

（ア）日本留学試験（EJU）の科目「日本語（読解、聴解及び聴読解の合計）」において、得点が200点以上である者（受験年度は問わないが、公式に発行された成績であること）

（イ）日本語能力試験（JLPT）N2以上に合格している者

（ウ）日本語教育機関（日本語学校等）において、通算600時間以上の日本語学習歴を有すること、また対象となる日本語教育機関は、適正な教育課程を有する機関とし、本学が認めるものに限る

（エ）文部科学省が示している「日本語教育の参照枠」B2 以上相当の者、その他、（ア）～（ウ）と同等以上の日本語能力を有すると本学が認めた者

第2志望制度

・併願の場合は、出願時に第2志望学科を選択することができます
・専願の場合は、第2志望学科を選択することはできません
・追加の入学検定料はかかりません
・第1志望学科に合格した場合、第2志望学科の合否判定は行いません
・第2志望学科を選択した場合は、第1志望学科と第2志望学科の両方の課題レポートが必要です
・試験当日は第1志望学科と第2志望学科の両方の面接を受けます

入試日程 II…知能情報学科、AI…総合情報学科、A…建築学科

	ネット出願期間	書類必着日	試験日	試験会場	合格発表日	入学手続期日
Ⅰ期★(A)	9月 1日(火) ▼ 9月10日(木)	9月14日(月)	9月19日(土)	●本学（岡崎キャンパス）	11月 1日(日)	12月 2日(水)
Ⅰ期★(II・AI)	11月 1日(日) ▼ 11月12日(木)	11月13日(金)	11月21日(土)		12月 4日(金)	12月18日(金)
Ⅱ期★	11月13日(金) ▼ 12月 2日(水)	12月 4日(金)	12月12日(土)		12月23日(水)	1月13日(水)
Ⅲ期	1月 5日(火) ▼ 1月12日(火)	1月14日(木)	1月23日(土)		2月 9日(火)	2月22日(月)
Ⅳ期	2月 1日(月) ▼ 2月24日(水)	2月26日(金)	3月 5日(金)		3月13日(土)	3月19日(金)

★Ⅰ・Ⅱ期は指定校推薦制度あり。

選考方法

知能情報学科 総合情報学科	日本語試験 筆記30分／50点＋口頭試問／50点※	＋	面接・課題レポート 100点	＋	書類審査 10点
建築学科	日本語試験 筆記30分／50点＋口頭試問／50点※	＋	面 接 100点	＋	書類審査

※口頭試問は面接時に実施します。

時間割 9:40 集合

本学（岡崎キャンパス）	9:00 試験室開場	➤	9:40～ 試験諸注意説明	➤	10:00～10:30 日本語試験	➤	11:00～ 面接

※ただし、I期（II・AI）は試験室開場 13:00、集合時間 13:40、試験諸注意説明 13:40 から、日本語試験 14:00 から 14:30、面接 15:00 からとします。

出願書類

① 志願票
　インターネット出願システムより出力、写真 2 枚貼付（写真データアップロード推奨）
② 高等学校の卒業証明書
　高等学校の卒業証明書の原本とその翻訳文（日本語）、もしくは卒業証書の原本とその翻訳文（日本語）
③ 高等学校の成績証明書
　高等学校が直接発行する成績証明書の原本とその翻訳文(日本語)、成績証明書は在学期間中の各年次すべての成績が記載されたもの
④日本語教育機関の成績証明書と卒業証明書
　・成績証明書の原本（出席状況等が明示されたもの）
　・卒業（見込み）または修了（見込み）証明書の原本
⑤ 日本語能力資格の証明書
　日本語能力を示す合否通知書や成績通知書のコピー(出願資格③(ウ)で受験する者は日本語学習時間等証明書(＜本学指定様式＞ をダウンロード・プリントアウトし､記入)を提出してください)
⑥ 留学生身上調書
　＜本学指定様式＞ をダウンロード・プリントアウトし、記入
⑦ 課題レポート
　＜本学指定様式＞ をダウンロード・プリントアウトし、記入（800 ～ 1,000文字）

学科	課題
知能情報学科	なぜ知能情報学科を志望するのか､在学中に取り組みたいことは何か､学んだ成果を将来どのように社会に還元したいか。
総合情報学科	なぜ総合情報学科を志望するのか､在学中に取り組みたいことは何か､学んだ成果を将来どのように社会に還元したいか。
建築学科	なぜ建築学科を志望するのか､在学中に取り組みたいことは何か､学んだ成果を将来どのように社会に還元したいか。

※第 2 志望学科を選択した場合は､第 1 志望学科と第 2 志望学科の両方の課題レポートが必要です。

⑧ 経費支弁者関係
　経費支弁者との関係を証明する書類（コピー可）とその翻訳文（日本語)、もしくは戸口簿の写し（コピー可）または戸籍簿等の写し（コピー可）とその翻訳文（日本語）
⑨ パスポート
　査証、証印、スタンプ等が押印されたすべてのページの写し
⑩ 在留カード・住民票
　在留カードの表と裏の写しおよび住民票の原本
⑪ 指定校推薦書[Ⅰ・Ⅱ期のみ]
　指定校推薦書は提出（推薦については在籍校へお問い合わせください）
※必要に応じて上記以外の書類を求める場合があります
※証明書類の原本は返却可能なものもあります。提出する際にお申し出ください

入学検定料

35,000円（詳細はインターネット出願時に案内）

支払方法

（ア）クレジットカード（[VISA]［Master Card］[JCB]［AMERICAN EXPRESS］[Diners Club INTERNATIONAL]）
（イ）コンビニ（デイリーヤマザキ／ヤマザキデイリーストア／ローソン／ミニストップ／セイコーマート／ファミリーマート／セブンイレブン）
（ウ）ペイジー（銀行ATM・ネットバンキング）

入学手続

① 入学金の納入
② 学納金の納入
③ 誓約書（兼）身元保証書・写真などの提出
　合格通知書同封の書類に従い、定められた期日までに上記手続をすべて完了
　・書類を郵送する場合は当日必着
　・入学手続を完了した者には「入学許可書」を交付
　・入学手続が指定期日までに完了しない場合は、入学意志がないものとして取り扱います

初年度学納金

●【情報学部】知能情報学科／【造形学部】建築学科

納付金種別	年 額	分割納入		備 考
		前期分（入学手続時）	後期分（納付期限10月25日頃）	
入　学　金	280,000円	280,000円	————	入学時のみ
授　業　料	800,000円	400,000円	400,000円	
教育充実費	400,000円	200,000円	200,000円	
実　習　費	100,000円	50,000円	50,000円	
計	1,580,000円	930,000円	650,000円	

上記の学納金の他、入学手続時に学生会費（8,500円）、校友会（同窓会）費（9,000円）、災害傷害保険料・健康管理料（3,500円）、防災備蓄品（20,000円）、卒業関連費用（30,000円）が必要です。詳細は郵送する合格通知に同封される入学手続書類を確認してください。

●【情報学部】総合情報学科

納付金種別	年 額	分割納入		備 考
		前期分（入学手続時）	後期分（納付期限10月25日頃）	
入　学　金	280,000円	280,000円	————	入学時のみ
授　業　料	700,000円	350,000円	350,000円	
教育充実費	400,000円	200,000円	200,000円	
実　習　費	50,000円	25,000円	25,000円	
計	1,430,000円	855,000円	575,000円	

上記の学納金の他、入学手続時に学生会費（8,500円）、校友会（同窓会）費（9,000円）、災害傷害保険料・健康管理料（3,500円）、防災備蓄品（20,000円）、卒業関連費用（30,000円）が必要です。詳細は郵送する合格通知に同封される入学手続書類を確認してください。

留学生対象奨学金制度

入学時奨学金

遠隔地支援奨学金　1年次 **10万円**を給付

出身校の所在地が愛知県外の方、もしくは通学に使用する最寄駅から名鉄藤川駅までの路線距離が60km以上の方（申請者全員）※

※出願の際に、インターネット出願システム上で希望する奨学金を選択して、申請してください。

在学時奨学金

留学生支援奨学金

知能情報学科・建築学科　年額 **25万円×4年＝100万円**を給付

総合情報学科　年額 **20万円×4年＝80万円**を給付

勉学の熱意があるが、経済的理由により修学が困難な留学生で大学が定める基準を満たす者（申請者全員）

※留学生支援奨学金は最長4年間給付されますが、2年次以降の給付継続には毎年決められた出席率、取得単位数、GPAが必要となります。